



2025 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F C E
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 川 淳 悦
(コード番号：9564 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取 締 役 コーポレート本部長 加藤 寛和
(TEL 03-5908-1400)

FCE、新サービス “働く AI 社員”を導入できる 次世代プラットフォーム「AI OMNI AGENT (オムニエージェント)」10 月より提供開始

～急拡大する AI エージェント市場を背景に 企業の生産性を劇的に加速～

株式会社 FCE（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 淳悦）は、JAPAN AI 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭）の OEM 提供を受け、「AI OMNI AGENT（エーアイオムニエージェント）」の提供を 10 月より開始いたします。

AI OMNI AGENT は、従来の AI を超えて自律的に“働く AI 社員”を企業に導入できる次世代プラットフォームです。人手不足の解消、生産性の飛躍的な向上、そして教育研修への再投資による人材育成を可能にし、企業の成長と社会の変革に大きなインパクトをもたらします。

・サービスの概要～“AI 社員”が企業の日常業務を担う次世代プラットフォーム～

AI OMNI AGENT は、会社のあらゆる部署に“AI 社員”を導入できるプラットフォームです。

従来の生成 AI やチャットボットは「質問に答える」「指示されたタスクを一度だけ実行する」といった補助的な役割にとどまっていた。これに対し、AI エージェントは「理解 → 判断 → 実行」までを自律的に行い、継続的にタスクを進められる点が大きな違いです。

営業部門では議事録作成や提案資料生成、人事部門では応募者分析とスカウト送信、経理部門では伝票入力から月次決算まで、まるで社員のように幅広い業務を補助します。

「AI OMNI AGENT」では、導入直後から 100 種類以上の標準 AI エージェントを利用でき、自社専用の AI 社員もノーコードで作成可能。専門知識や大掛かりな準備は不要で、誰でもすぐに AI を活用できることが最大の特長です。

名称の由来：「あらゆる業務を支援する AI」という想いを込めて

「OMNI（オムニ）」には“すべてを、あらゆる”という意味があります。「AI が人のすべての業務を支援し、挑戦の可能性を最大化する」。その想いを込めて「AI OMNI AGENT（エーアイ オムニ エージェント）」と名付けました。

・急成長する AI 市場

2025 年は「AI エージェント元年」と呼ばれ、AI エージェントへの関心は急速に高まっています。

野村総合研究所（NRI）の予測・調査（※1）によると、日本企業の AI 導入率は 2023 年 7 月時点では 7.6%、同年末には 11.3%、2024 年末には 13.1%に達しました。NRI ではロジスティック曲線を用いて普及を推計しており、2030 年には導入率が約 52%に到達すると見込んでいます。これは日本の法人企業（約 340 万社）のうち、約 180 万社が AI エージェントを活用する計算となり、幅広い業種で AI が浸透する未来を示しています。

また、調査会社 Grand View Research のレポート（※2）でも、日本の AI エージェント市場が 2030 年には約 3 兆 5,690 億円規模（※3）へ拡大すると見込まれており、2025 年から 2030 年にかけて年平均 46.3%という極めて高い成長率が予測されています。

こうした調査により、AI が単なる業務支援を超え、**企業活動の基盤として組み込まれる未来**が目前に迫っていることを示しています。急拡大する市場において、FCE は「AI OMNI AGENT」により、日本企業の生産性革命を牽引してまいります。

（※1）出典：野村総合研究所「『AI エージェント』が人手不足を解消するための 3 つの条件」（2025 年 4 月 16 日）
https://www.nri.com/jp/media/column/extending_society_with_ai/20250416.html

（※2）出典：Grand View Research, Inc. *Japan AI Agents Market Size & Outlook, 2024–2030*

（※3）2,425.3 百万米ドルを 147.2 円（2025 年 9 月 12 日時点）で換算

・FCE のこれまでの取り組みと今後の展望

当社では 2024 年 4 月より、生成 AI を組織で活用するためのプラットフォーム「FCE プロンプトゲート」「FCE プロンプトゲート academic」を提供してまいりました。提供開始して約 1 年半の中で、多くの企業や学校にご導入をいただいております。その中で培った知見やネットワークを活かしつつ、AI エージェントの機能性と市場の急拡大を踏まえ、本格的に AI エージェント分野に取り組むことに致しました。

AI エージェントを通して企業の生産性向上を強力に推進し、当社のミッションである「人的資本の最大化」の実現を目指してまいります。

・AI OMNI AGENT のお問い合わせ先

株式会社 FCE
AI ソリューション事業本部
03-5908-1400
pginfo@fce-hd.co.jp

・ JAPAN AI について

JAPAN AI 株式会社は「AI で持続可能な未来の社会を創る」をビジョンに掲げ、AI に関連するプロダクトやサービス開発を行い、多様な業界や産業のさらなる発展に貢献していきます。

会社概要

社 名：JAPAN AI 株式会社

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2023 年 4 月

事業内容：人工知能の研究開発、人工知能に関するコンサルティングサービス

URL： <https://japan-ai.co.jp/>

・ 株式会社 FCE

設立：2017 年 4 月 21 日

代表取締役社長：石川 淳悦

証券コード：9564

本社：東京都新宿区西新宿 2-4-1 新宿 NS ビル 10 階

事業内容：DX 推進事業、教育研修事業、出版事業

URL： <https://fce-hd.co.jp/>

当社は「チャレンジあふれる未来をつくる」というパーパスのもと、人的資本の最大化に貢献することを使命とし、DX 推進事業と教育研修事業を展開しています。【最強の IT ツール】として約 7300 製品中第 1 位※4（2024 年度は約 10,000 製品中、第 2 位※5）を獲得した「RPA ロボパット DX（<https://fce-pat.co.jp/>）」、社員教育を一つで完結できる定額制オンライン教育システム「Smart Boarding（<https://smartboarding.net/>）」、世界 4000 万部、国内 260 万部発刊の世界的ベストセラー『7 つの習慣』の出版（<https://fce-publishing.co.jp/>）、そして生成 AI 業務の生産性を爆発的に向上させる「FCE プロンプトゲート（<https://go.fce-promptgate.com/>）」、など中小企業から大企業まで、また全国の自治体や教育機関を対象に幅広く事業を展開しています。

（※4）ITreview Best Software in Japan 2023／2023 年 5 月 24 日）

（※5）ITreview Best Software in Japan 2024／2024 年 6 月 14 日）